

# 公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月  
 会計： 一般会計  
 局： 環境農政局  
 所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4336）  
 公会計事業： 治山費

## 1 主な事業内容

- ・ 治山事業（公共事業・単独事業）を実施する。
- ・ 飯山白山森林公園の維持管理事業を実施する。

## 2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	2,723,121	2,590,298	2,509,866	△4.9%	△3.1%
人件費	205,513	191,740	242,434	△6.7%	26.4%
物件費等 ※	2,485,918	2,376,296	2,248,766	△4.4%	△5.4%
物件費	77,860	122,485	87,465	57.3%	△28.6%
維持補修費	443,497	364,270	73,737	△17.9%	△79.8%
減価償却費	1,964,561	1,889,542	1,860,199	△3.8%	△1.6%
移転費用 ※	278	340	270	22.3%	△20.8%
補助金等	131	194	119	47.9%	△38.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 2,723,121	△ 2,590,298	△ 2,509,866	4.9%	3.1%
臨時損失	493,017	-	-	皆減	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 3,216,139	△ 2,590,298	△ 2,509,866	19.5%	3.1%
財源	529,494	546,956	491,754	3.3%	△10.1%
税金等	-	-	-	-	-
国等補助金	529,494	546,956	491,754	3.3%	△10.1%
本年度差額	△ 2,686,644	△ 2,043,341	△ 2,018,112	23.9%	1.2%
一般財源充当調整額	2,801,239	2,300,532	2,000,606	△17.9%	△13.0%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

## 3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	33,889,944	32,791,675	△3.2%	固定負債	11,421,997	9,283,512	△18.7%
有形固定資産	33,889,944	32,791,675	△3.2%	県債	11,325,315	9,163,672	△19.1%
事業用資産	4,795	4,289	△10.6%	長期未払金	-	-	-
土地	4,205	4,205	0.0%	退職手当引当金	96,682	119,840	24.0%
建物	2,248	2,248	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 2,247	△ 2,247	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	3,949	3,949	0.0%	流動負債	1,108,906	2,192,889	97.8%
工作物減価償却累計額	△ 3,859	△ 3,869	0.3%	県債	1,096,373	2,177,540	98.6%
その他	3	3	0.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	496	-	皆減	賞与等引当金	12,532	15,350	22.5%
インフラ資産	33,885,149	32,787,386	△3.2%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	122,373,704	123,070,889	0.6%				
工作物減価償却累計額	△ 89,619,917	△ 91,487,920	2.1%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,131,362	1,204,418	6.5%				
物品	0	0	0.0%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	33,889,944	32,791,675	△3.2%	負債合計	12,530,903	11,476,402	△8.4%
				純資産合計	21,359,041	21,315,273	△0.2%
				負債及び純資産合計	33,889,944	32,791,675	△3.2%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

## 4 事業分析

### ① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は維持補修費が2.9億円(79.8%)減少しています。要因としては、治山施設に係る維持補修事業が減となったためです。

### ② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、工作物が315.8億円で、資産の96.3%を占めています。そのほか、建設仮勘定が12.0億円、土地は0.04億円となっています。

### ③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が113.4億円で、負債の98.8%、退職手当引当金が1.2億円で1.0%を占めています。

### ④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計327.9億円から負債合計114.8億円を差し引いた213.2億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は65.0%です。

### ⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、インフラ資産の建設仮勘定が0.7億円(6.4%)増加しています。要因としては、治山施設の整備を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。